

神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、茨城県 保健予防課、神栖市 環境課、
日立造船(株)、(株)クボタ

揚水調査について

揚水調査を終了し、揚水調査により発生した地下水及び掘削現場からくみ上げた地下水の処理を継続しています。揚水調査により発生した地下水及び掘削現場からくみ上げた地下水については環境基準まで浄化されたことを確認した後、現場で地下浸透を行っています。

汚染源掘削調査の状況等について

第 22 号にてお知らせした、今回西側矢板外から確認されたコンクリート様の塊とその周辺土壌について総ヒ素の簡易分析を行いました。その結果、コンクリート様の塊では最大で約 5200ppm、土壌では最大で約 250ppm の濃度を検出しました。

また、掘削した土壌の中から、飲料用缶(製造年月が平成 5 年 8 月～10 月のもの)が 4 個発見されました。

今回確認されたコンクリート様の塊については、これまでに撤去した汚染土壌およびコンクリート様の塊と同様に、適正に処理する方針です。

下記のスケジュールにて、汚染源掘削調査を継続しますので、引き続きご協力の程宜しくお願い申し上げます。

8 月 1 日(月)～8 月 15 日(月) : 北側保管テント内フレコンパック(撤去した汚染土壌等)を細かく砕くために掘削エリアに移動。



西側の矢板の外側の土壌から確認された飲料用缶

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

日立造船 現場事務所 090-3350-7679

クボタ 現場事務所 090-4752-5858

環境省 環境リスク評価室 03-5521-8262

(<http://www.env.go.jp>)

茨城県 環境対策課 029-301-2966

保健予防課 029-301-3215

(<http://www.pref.ibaraki.jp>)

神栖市 環境課 0299-90-1146

(<http://www.city.kamisu.ibaraki.jp>)

なお、次号(第 24 号)の発行は、お盆のため平成 17 年 9 月 1 日発行とさせていただきます。